



第39期 株主通信

2021年8月1日～2022年7月31日

証券コード：3172

ティーライフ

Vol.21

ライブ
Live

株主の皆様に「生」のティーライフをお伝えします



好評です!

スキンケア発想でお風呂上がりも全身、しっとり

「hugm モイスト
ボディウォッシュ」

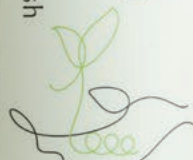
※茶の実油

(チャ種子油 エモリエント成分)配合



hugm
Moist Body Wash

This body wash was developed for everyone who suffer from dry skin, based on the concept that moisturizing is as important for body skin as it is for facial skin.



トップメッセージ

変える我々の未来

おかげさまで当社は2022年8月に第40期という節目を迎えることができました。これもひとえに、株主の皆様をはじめとする全てのステークホルダー各位の温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。1982年にティーバッグ加工業として創業したティーライフは時代の流れとともに変革を続け、現在は健康と豊かな生活のサポート企業として、健康茶や健康食品、化粧品やウィッグなどをネットやカタログ、テレビショッピングといった多様な販売チャンネルを通じて国内外のお客様にお届けしております。

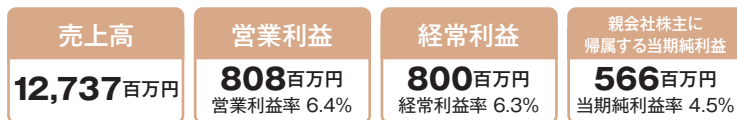
現代を生きる私たちの社会はパンデミックや気候変動に加え、少子高齢化やエネルギー問題・食料安全保障など、様々な課題が顕在化しています。このような混乱の時代においても、事業環境の変化に柔軟に対応し、自らの手で未来を切り拓く企業となるべく、「Reborn! ver.2 ~変える我々の未来~」をスローガンに掲げ、グループ丸となって既存事業の再編と新規事業の創生に挑戦してまいります。

今後とも一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
西上 節也
1963年生 大阪府出身
2019年 1月 ティーライフ入社
2019年10月 取締役副社長就任
2020年 8月 代表取締役社長就任

第39期(2022年7月期)連結決算の業績ハイライト



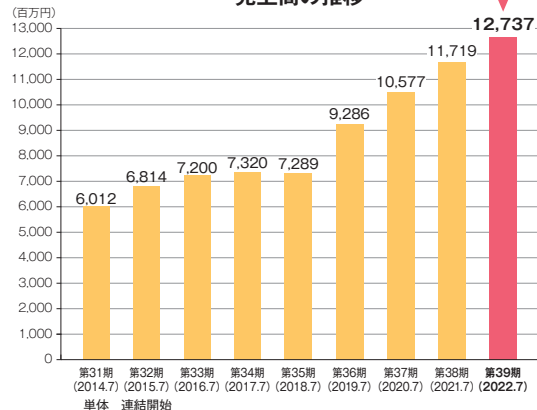
●セグメント情報



セグメント区分	事業内容	主たる会社
小売事業	主に健康茶、健康食品、化粧品、ヘビー用品、キッズ家具を一般消費者に通信販売	ティーライフ株式会社、株式会社Lifeit、特萊美(上海)貿易有限公司
卸売事業	主に食品、生活雑貨を通信販売会社や小売店等に販売	株式会社アベックス、株式会社ダイカイ
プロパティ事業	主に自社不動産を活用した不動産賃貸、出荷業務の受託	ティーライフ株式会社

※売上高については、セグメント間取引の調整後の数値であり、セグメント利益については、セグメント間取引の調整前の数値であります。

売上高の推移



Q 第39期(2021年8月~2022年7月)の業績の概要を教えてください。

A コロナ禍の巣ごもり需要の反動による小売事業の販売不振を補うべく、卸売事業・プロパティ事業の拡大に注力した結果、連結売上高は過去最高の127億円(前期比8.7%増)を確保する事が出来ましたが、小売事業の売上構成比の減少の他、原料価格高騰などの影響により、経常利益は8億円(前期比13.4%減)となりました。

卸売事業では、テレビショッピングの放映回数を増やせた事により、サプリメントや健康美容関連商品の販売が大きく伸びました。プロパティ事業では、グループ企業の物流集約や3PL(物流代行サービス)の受託量の拡大に加え、「ティーライフ名古屋センター」の開設が、売上拡大に貢献しました。小売事業では、「メタ褒め茶プラス」をはじめとした機能性表示食品や、静岡県産茶の実油配合の化粧品「hugm(ハグム)」シリーズを中心に新商品の拡販を実施しました。



▲メタ褒め茶プラス



▲トリプルメタガード



▲赤の恵み青汁スックリーナ



▲hugmスキンケア



▲炭の露シリーズ

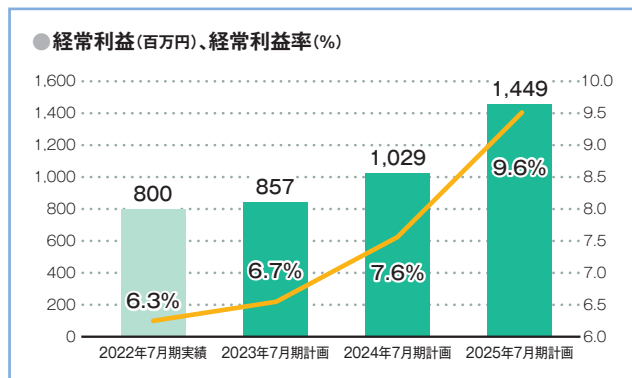
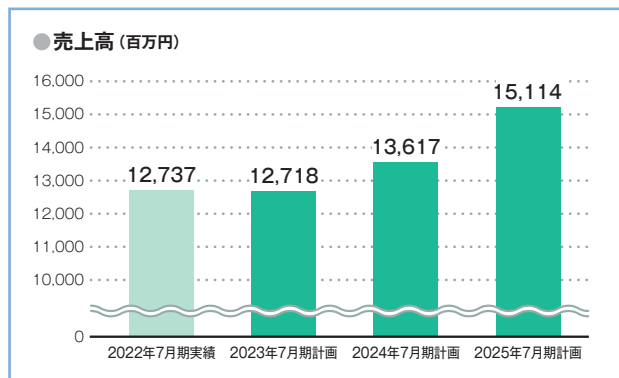
Q 今後の戦略について教えてください。

A 小売事業では、より多くの人々にティーライフの商品やサービスの魅力を知っていただくために、ブランド価値の向上に注力していきます。健康や美容に関心の高い人々から支持されているタレントやインフルエンサーとタッグを組んで、オリジナル商品の開発や新ブランドの立ち上げを行います。また、ホテルや飲食店といった当社製品と親和性の高い業種にも積極的にアプローチすることによって認知度アップを目指します。好調が続く卸売事業では、テレビショッピング向けの販売を盤石なものとするとともに、自社ブランドの育成や事業領域の拡大に取り組みます。プロパティ事業では、導入した物流設備の能力を最大限に発揮できるようにオペレーションの標準化を進め、3PL(物流代行サービス)の拡大と収益性の改善に努めます。海外展開については、中国への販売手法の見直しを図るとともに、有力な消費市場であるアメリカへの販路開拓を推進していきます。

中期経営計画(2023年7月期-2025年7月期)

ビジョン | 進化するウェルネス&ライフサポート企業 スローガン | Reborn! ver.2

経営目標(2025年7月期) | 連結売上高: **150** 億円 経常利益率: **8.0** %以上



中期経営方針・重点施策

差別化戦略の推進

- 特定市場でのシェアNO.1、オンリーワン商品の開発・育成
- ファンマーケティングでのロイヤルユーザーの獲得推進、認知度向上
- 原料調達・製造管理の見直しによる原価上昇の抑制、自社ノウハウの確立

長期的な成長に向けた投資

- ITデジタル戦略の強化
- グループ全体最適に向けた資産再配分・事業再編・シナジーの拡大
- 戦略的M&Aへの投資

強固な経営基盤の構築

- DX推進による業務改善・生産性向上
- リスク管理・コンプライアンス体制の強化
- 組織再編に向けた人材育成・外部活用の推進

今後の主な取り組み

小売事業

事業環境の変化に対応し、通信販売の再構築に注力

- オリジナル商品の開発
- 収益性の確保
- 広告効率の改善
- 新たな販売機会の創出

卸売事業

堅実な成長に向けた収益の柱の育成

- TV通販への注力
- オリジナル商品の開発強化
- コントラクト事業の拡大

プロパティ事業

日本の中心に位置するメリットを最大限に活用していく

- 物流機器のパフォーマンス最大化
- 既存センターの賃貸エリア拡大
- 新たな物流センターの開拓

セグメント別概況

小売 事業

健康茶、健康食品、化粧品、
ウィッグ、インテリア、
雑貨等の通信販売

売上高

5,503百万円

前期比14.0%減

セグメント
損失

85百万円

前期は205百万円の利益

新商品の拡販を実施するとともに、スマホアプリの利
用促進、LINE機能を活用した利便性改善、ECモー
ルのギフト販促強化により、デジタルシフトを推進しま
した。しかしながら顧客開拓の効率悪化により顧客数
が伸び悩み、売上、利益面でも苦戦しました。

● RIKACOさんとのコラボ企画が始動

健康や美容に関心を持つ女性からの支持が厚い
RIKACOさんとのコラボレーション企画が動き始め
ます。ナチュラルなライフスタイルを探求する
RIKACOさんと自然環境に配慮したココロにもカラ
ダにも優しい商品を開発し、お茶のある生活の魅力を
発信することによって、顧客層の拡大を目指します。



▲タレントのRIKACOさん

● 新たな販路開拓にチャレンジ

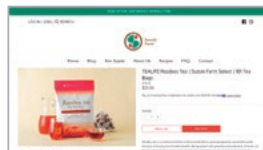
米高級ホテル大手ハイアットが「唯一無二」をコンセ
プトとして2022年10月に開業した富士スピードウェ
イホテルのバスアメニティにhugmシリーズが採用さ
れました。ブランド価値向上のために新たな販路開拓
にもチャレンジしていきます。



▲富士スピードウェイホテル

● アメリカ市場への本格進出

円安を背景に、有力な消費市場であるアメリカへの
販路開拓を推進していきます。ECサイトでの販売から
スタートし、将来的には、レストランやスーパーマー
ケットなどへの販路拡大を目指していきます。



▲アメリカのオンラインショッピングサイト

プロパティ 事業

自社物流センターを
活用した不動産賃貸、
3PL (物流代行サービス)

売上高

585百万円

前期比13.7%増

セグメント
利益

197百万円

前期比14.8%減

賃貸稼働率の向上、他社出荷業務の受託量拡大に
加え、名古屋センターの開設により売上が伸長しま
した。一方で、物流機器導入等、設備投資に伴う初
期対応のコスト増により利益を圧迫しました。

● 名古屋センターが営業開始

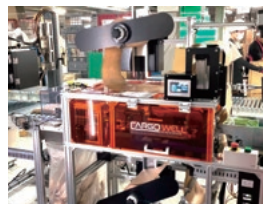
愛知県名古屋市守山区の物流施設「GLP名古屋
守山」内に、延床面積2万m²の「ティーライフ
名古屋センター」を開設し、2022年5月から営
業を開始しました。中部地方における足掛かりと
して、事業拡大を目指します。



▲ティーライフ名古屋センター

● 袋井センターの物流合理化が進行中

袋井センターへの自動梱包機、自動仕分け機の
導入が完了しました。設備の能力を最大限に発
揮できるようにオペレーションの標準化に取り組
んでいます。



▲稼働中の自動梱包機の様子

プロパティ事業についてはこちらから▶



卸売事業

通信販売会社向けの卸売、
天然素材を使用した
生活雑貨等の卸売

売上高

6,648百万円

前期比38.4%増

セグメント
利益

686百万円

前期比52.4%増

テレビショッピング番組の放映回数を増やせたこと
により、サプリメント等の健康美容関連商品の販売
が好調に推移し、売上が拡大しました。

● コントラクト事業の拡大

SDGs先進国のインテリアを身近な生活雑貨として
日本に広めるべく、選りすぐりの北欧ブランドを手
掛けています。展示会にも積極的に出展し、ブラン
ディングを強化することによって、コントラクト事業
(家具を中心とした空間プロデュース)の
拡大を目指します。



[アベックスオンラインストアはこちら▶](#)

● 自社ブランドの育成

洗えるバスケットが人気の「トークシリーズ」、これ
からの季節に大活躍するあったかアイテムの「ルボ
アシリーズ」、多くのファンから愛されるカエルの
「コポーシリーズ」にさらに磨きをかけて、ブランド
として確立させていきます。



[ダイカイオンラインショップはこちら▶](#)



▲展示会の様子



▲トークシリーズ



▲ルボアシリーズ



▲コポーシリーズ

Topics

テレビショッピング専門チャンネルで **4年連続ベストセールスアワード受賞!!**

大人気サプリメント「J's Kami高麗」がテレビショッピング専門チャンネルで4年連続ベストセールスアワードを受賞しました。「AVEC J.INJUV(インジュヴ)」や「熟成発酵濃縮黒にんにくゼリー」なども好調なセールスを記録しています。

これらの人気商品は楽天市場のショップ「DREAM HOUSE BEAUTY」でも販売していきます。



DREAM HOUSE
BEAUTYは
こちら



▲J's Kami高麗



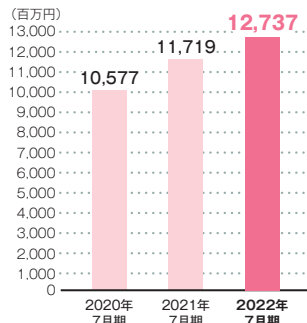
▲AVEC J.INJUV(インジュヴ)



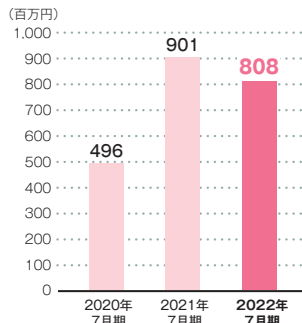
▲熟成発酵濃縮黒にんにくゼリー

財務データ

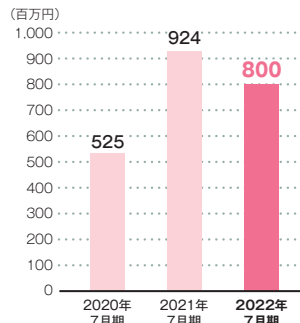
●売上高



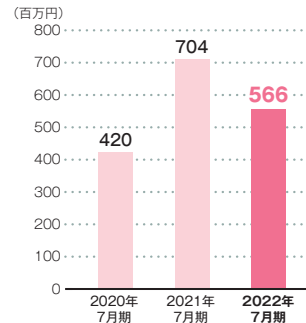
●営業利益



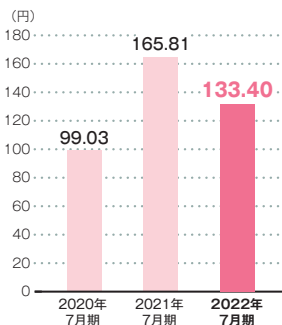
●経常利益



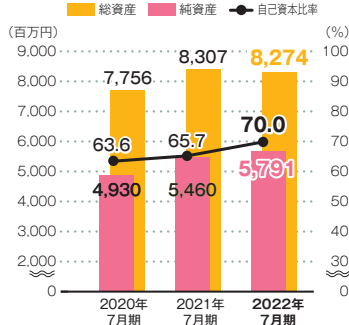
●親会社株主に帰属する当期純利益



●1株当たり当期純利益

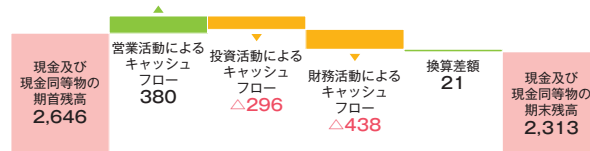


●総資産 / 純資産 / 自己資本比率



●連結キャッシュ・フロー計算書(要約) (単位:百万円)

第39期(当期) (自 2021年8月1日 至 2022年7月31日)



●詳しくは当社IRサイトをご覧ください

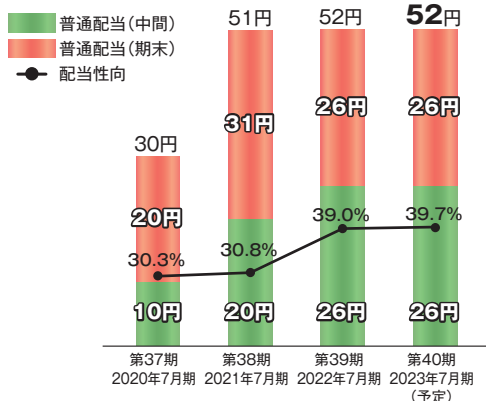
<https://www.tealifeir.com/>

ティーライフIR

決算資料・決算説明会の様子をご覧ください。 (2022年7月期決算)



株主還元(配当金)



当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要な課題と位置づけており、企業体質の強化及び今後の事業拡大のための内部留保の充実を勘案しつつ、配当性向30%を目途に、毎期安定配当を継続していくことを基本方針としております。

第39期の配当につきましては、上記の基本方針に基づいて1株当たり中間配当金26円、期末配当金26円の年間配当金52円としております。

第40期の配当につきましては、第40期の連結業績見通し及び上記基本方針を勘案し、予想配当性向39.7%となる、1株当たり中間配当金26円、期末配当金26円の年間配当金52円を予定しております。

株式の状況 (2022年7月31日現在)

●株式の状況

発行可能株式総数 14,000,000 株
発行済株式の総数 4,249,841 株(自己株式159株除く)
株主数 9,174 名

●所有者別分布状況



●大株主の状況

株主名	所有株式数(株)	持比率(%)
株式会社N&K	1,416,700	33.33
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	196,800	4.63
植田 佳代子	125,000	2.94
山田 壽雄	99,500	2.34
ティーライフ従業員持株会	76,750	1.80
浅井 伸祐	70,400	1.65
植田 翔子	70,000	1.64
植田 元気	70,000	1.64
若杉 精三郎	60,000	1.41
日本生命保険相互会社	36,000	0.84

会社情報

●会社概要 (2022年7月31日現在)

商号	ティーライフ株式会社
設立	1983年8月
本社所在地	静岡県島田市牛尾118番地
資本金	356百万円
事業内容	健康茶、健康食品、化粧品等の通信販売
URL	https://www.tealifeir.com/ 【IRサイト】 https://www.tealife.co.jp/ 【ECサイト】
主な連結グループ	株式会社アベックス(生活雑貨等の卸売) 株式会社タイカイ(生活雑貨等の卸売) 株式会社Lifeit(家具等の通信販売) 特萊芙(上海)貿易有限公司(健康茶等の通信販売)

●役員一覧 (2022年10月28日現在)

役名	氏名
代表取締役社長	西上 節也
取締役	伊藤 和也
取締役	石澤 浩和
取締役	児島 正雄
取締役	植田 伸司
取締役(常勤監査等委員)	岡村 朗
社外取締役(監査等委員)	寺田 敏子
社外取締役(監査等委員)	岩井 理映子

●株主メモ

事業年度	毎年8月1日から翌年7月31日まで
定時株主総会	毎事業年度終了後3か月以内
基準日	期末 7月31日 / 中間 1月31日
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
単元株式数	100株
上場取引所	東京証券取引所 スタンダード市場
証券コード	3172

●株式事務手続きに関するお問い合わせ先

証券会社等の口座に株式が記録されている株主様

- ・住所変更、名義変更等
- ・配当金の受け取り方法の指定、変更
- ・単元未満株式の買取・買増請求
- ・マイナンバーの届出

口座を開設されている
証券会社

- ・未払配当金の照会、支払い
- ・郵送物等の発送と返戻に関する照会

三菱UFJ信託銀行
株式会社

特別口座に株式が記録されている株主様

- ・マイナンバーの届出
- ・各種お手続き等

三菱UFJ信託銀行
株式会社

※特別口座に株式が記録されている株主様は、証券会社に口座を開設し、
株式をお振替えますようお願いたします。

●株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続きで必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをご提出いただく必要がございます。

ご提出のお手続きについては、上記「株式事務手続きに関するお問い合わせ先」へお尋ねください。

株式関係業務のマイナンバーの利用目的

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、
税務署へ提出いたします。